













野菜の需給・価格動向レポート(平成25年2月18日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	1月の価格動向			2月の価格動向		生育及び価格の2月の見通し		
	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格	(参考)保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格	上旬			
葉 茎 菜	キャベツ 	88.05	104	111	88.05	107	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：14,921t (99) ・主産地：愛知 (65)、千葉 (21)、神奈川県 (11) ・愛知産は、低温の影響で少なめに推移しているものの、適雨と気温の上昇により、今後は肥大も進み、順調な出荷となる見込み。千葉産は、低温の影響で寒害が発生していることから少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。神奈川県産も、少なめの出荷の見込み。 ・愛知産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。 	
		83.73	99	111	83.73	111		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：3,700t (95) ・主産地：愛知 (55)、大阪 (13)、和歌山 (10)、兵庫 (8)
	ねぎ 	229.99	283	241	229.99	233	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込数量：4,820t (100) ・主産地：千葉 (40)、埼玉 (27)、茨城 (14)、群馬 (8)、輸入 (5) ・千葉産は、生育が回復し順調な出荷となり、今後も順調な出荷の見込み。埼玉産は、低温の影響で細め傾向となっており、今後は平年をやや下回る見込み。 ・埼玉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年をやや上回って推移する見込み。 	
		309.39	359	341	309.39	353		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込数量：690t (100) ・主産地：群馬 (25)、埼玉 (21)、鳥取 (19)、静岡 (11)、大分 (9)
	はくさい 	61.12	68	60	61.12	64	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：13,141t (98) ・主産地：茨城 (65)、群馬 (19)、兵庫 (10) ・茨城産は、生育段階の低温の影響で小玉以降となり、少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。群馬産も、小玉傾向の出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、平年を上回って推移する見込み。 	
		68.7	71	71	68.7	72		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：4,200t (100) ・主産地：愛知 (38)、宮崎 (18)、兵庫 (15)、茨城 (12)、長崎 (7)
	ほうれんそう 	307.66	564	533	307.66	400	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,573t (106) ・主産地：群馬 (29)、茨城 (23)、埼玉 (21)、千葉 (19) ・群馬産及び埼玉産は、遅れたものと通常のものとの出荷が重なり多めの出荷となっており、2月18日の週末までは多めの出荷となる見込み。茨城産及び千葉産も、多めの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷の見込み。 ・群馬産及び埼玉産の出荷が多めと見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みになる見込み。 	
		341.25	588	554	341.25	431		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：580t (105) ・主産地：徳島 (44)、福岡 (25)、群馬 (15)
	レタス 	233.85	382	376	233.85	343	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：6,035t (97) ・主産地：静岡 (33)、香川 (12)、兵庫 (8)、千葉 (7)、熊本 (7)、福岡 (4) ・静岡産及び香川産は、最近の気温の上昇により生育が進み、大玉の比率も増加している。今後も出荷量は徐々に増加する見込み。兵庫産は、気温の上昇を受けて生育・出荷量の回復が見られるものの、平年には届かない見込み。 ・静岡産及び香川産の出荷が順調と見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みになる見込み。 	
		226.75	373	369	226.75	342		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：830t (115) ・主産地：兵庫 (47)、徳島 (20)、香川 (10)、熊本 (9)
	たまねぎ 	76.15	73	77	76.15	82	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：10,718t (105) ・主産地：北海道 (80)、輸入 (8) ・北海道産は、作柄良好で前年を上回る出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれる中で、他の野菜の価格が高めに推移し需要が堅調なことから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。 	
		76.15	83	84	76.15	88		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：3,400t (90) ・主産地：北海道 (61)、兵庫 (29)
果 菜	きゅうり 	370.98	496	384	370.98	316	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：4,739t (98) ・主産地：宮崎 (27)、千葉 (22)、高知 (14)、群馬 (14)、茨城 (11)、埼玉 (6) ・宮崎産は、1月の好天の影響を受けて生育が回復し、順調な出荷となっている。千葉産は、平年並みの出荷の見込み。高知産は、好天の影響で順調な出荷となり、今後徐々に出荷量が増加する見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は平年を下回って推移する見込み。 	
		350.33	463	363	350.33	300		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,050t (99) ・主産地：宮崎 (48)、高知 (21)、徳島 (20)、愛媛 (7)
	トマト 	332.69	387	384	332.69	419	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：4,750t (101) ・主産地：熊本 (34)、栃木 (17)、愛知 (13)、福岡 (5)、宮崎 (5)、千葉 (5)、群馬 (5)、静岡 (4) ・熊本産は、低温の影響等でやや少なめの出荷量となっているものの、面積の増加等を受けて、今後は平年並みの出荷となる見込み。栃木産は、平年並みの出荷の見込み。愛知産は、ピークを過ぎたことと最近の低温の影響で、少なめの出荷の見込み。 ・熊本産及び栃木産の出荷が順調と見込まれるものの、需要が堅調なことから、価格は、平年をやや上回って推移する見込み。 	
		311.06	374	360	311.06	385		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：850t (95) ・主産地：熊本 (61)、福岡 (13)、愛知 (10)
	なす 	389.03	413	432	389.03	413	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：2,149t (101) ・主産地：高知 (59)、福岡 (17)、佐賀 (6) ・高知産は、好天の影響で順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。福岡産は、1月の好天の影響を受けて生育が回復し順調な出荷となり、今後は平年並みの出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、平年並みに推移する見込み。 	
		397.74	413	428	397.74	396		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：370t (100) ・主産地：高知 (39)、熊本 (28)、福岡 (14)、岡山 (12)
	ピーマン 	551.24	748	773	551.24	749	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,181t (97) ・主産地：宮崎 (40)、高知 (22)、鹿児島 (19)、茨城 (18) ・宮崎産は、最近の低温の影響で生育が停滞し、出荷量が減少する見込み。高知産は、好天の影響で順調な生育となり、平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、最近の曇天の影響で生育が停滞し、出荷量が減少する見込み。 ・宮崎産及び鹿児島産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。 	
		513.91	739	749	513.91	690		<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：250t (105) ・主産地：宮崎 (58)、高知 (28)、鹿児島 (9)
	根 菜	だいこん 	79.03	97	96	79.03	102	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：11,302t (97) ・主産地：神奈川県 (60)、千葉 (28) ・神奈川県産は、生育が回復し順調な出荷となり、今後も順調な出荷の見込み。千葉産は、低温の影響で少なめの出荷となっており、今後はトンネル栽培の出荷も始まるものの、平年には届かない見込み。 ・千葉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
			80.47	96	89	80.47	96	
		にんじん 	101.05	128	131	101.05	126	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：6,450t (93) ・主産地：千葉 (74)、埼玉 (11)、茨城 (5)、輸入 (3) ・千葉産は、低温の影響で生育が停滞し、小ぶり少なめの出荷となり、今後も少なめの出荷の見込み。埼玉産も、低温の影響で肥大が進まず、少なめの出荷となっており、今後も少なめの見込み。 ・少なめの出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
	104.73		116	120	104.73	121	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：2,200t (97) ・主産地：鹿児島 (60)、長崎 (24)、鳥取 (6) 	

種類	1月の価格動向			2月の価格動向		生育及び価格の2月の見通し	
	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格		(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平均販売価格		
		中旬	下旬				月上旬
い	さといも	217.95	208	200	217.95	196	・入荷見込量：884t (98) ・主産地：埼玉 (30)、千葉 (30)、輸入 (11) ・埼玉産は、残量が少ないため、平年より少なめの出荷の見込み。千葉産は、平年並みの出荷の見込み。 ・千葉産の出荷が順調と見込まれることから、価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。
		219.65	153	160	219.65	143	
も	ばれいしょ	88.17	95	95	88.17	93	・入荷見込量：9,312t (106) ・主産地：北海道 (72)、鹿児島 (18)、長崎 (10) ・北海道産は、引き続き安定した出荷となっている。今後も平年並みの出荷の見込み。長崎産は、ピークを過ぎ、減少傾向であるものの、平年並みの出荷の見込み。鹿児島産は、小玉傾向であるものの、面積増加により平年より多めの出荷となっており、今後も順調な出荷の見込み。 ・順調な出荷が見込まれることから、価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。
		88.17	95	92	88.17	92	

- 1) 平均価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)
- 2) 旬別平均販売価格の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景ありは保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く。)
- 3) 単位は円/kg、上段は関東、下段は近畿ブロック
- 4) 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比
- 5) 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、関東は本年の見込み、近畿は前年の実績
- 6) コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したもの

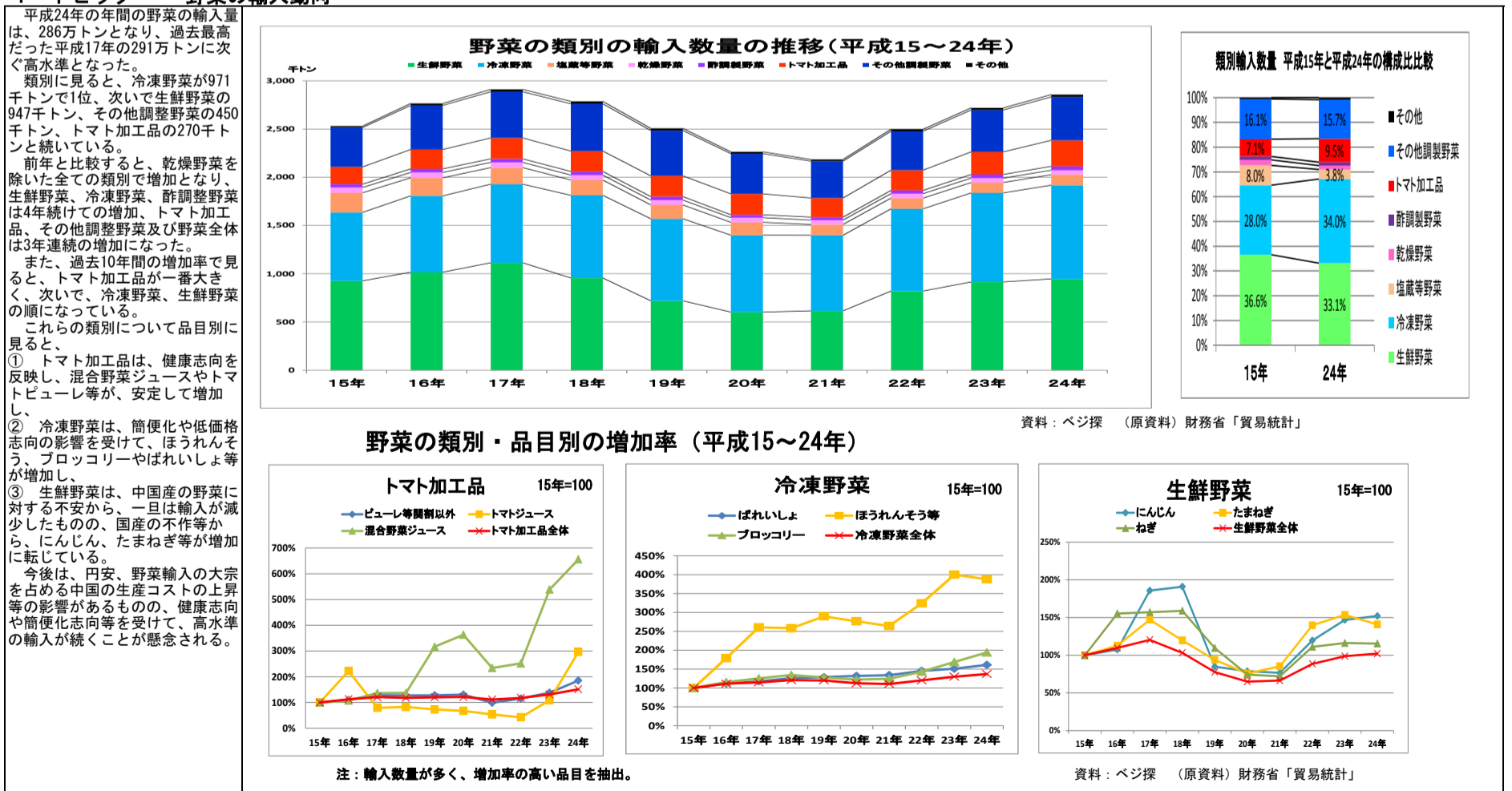
2 野菜の需要動向

年	生鮮野菜の購入数量及び購入金額 (1人当たりの購入数量と購入金額)						主要野菜の月別小売価格(東京都区部)の推移 (単位:円/kg)							
	過去5か年平均		平成23年		平成24年		キャベツ			レタス				
	購入数量(g)	金額(円)	購入数量(g)	金額(円)	購入数量(g)	前年比	金額(円)	前年比	過去5か年平均	平成25年1月(A)	5か年比(%)	過去5か年平均	平成25年1月(B)	5か年比(%)
1月	4,263	1,528	4,310	1,573	4,189	97	1,634	104	187	206	110	579	916	158
2月	4,403	1,552	4,267	1,629	4,499	105	1,735	107	203		0	555		0
3月	4,815	1,721	4,867	1,788	4,584	94	1,851	104	207		0	512		0
4月	4,779	1,812	4,796	1,789	4,620	96	1,904	106	248		0	466		0
5月	5,109	1,894	5,171	1,820	4,945	96	1,948	107	175		0	369		0
6月	5,043	1,872	4,904	1,857	5,103	104	1,875	101	140		0	338		0
7月	4,441	1,696	4,362	1,759	4,386	101	1,675	95	149		0	308		0
8月	4,348	1,719	4,392	1,717	4,245	97	1,618	94	138		0	414		0
9月	4,831	1,804	4,598	1,803	4,916	107	1,703	94	142		0	526		0
10月	5,262	1,862	5,037	1,884	5,242	104	1,761	93	150		0	467		0
11月	5,016	1,636	5,091	1,613	5,039	99	1,602	99	155		0	385		0
12月	5,145	1,834	4,998	1,792	4,998	100	1,794	100	148		0	495		0

3 野菜の輸入動向

区分	野菜の輸入数量の推移 (単位:トン、%)				主な野菜の輸入動向 (単位:トン、%)								
	平成22年		平成23年		平成24年1~12月		平成24年12月		品目	輸入先	平成24年1月(A)	平成25年1月(B)	(B)/(A)
	前年比	前年比	前年同期比	前年同月比	合計	中国	アメリカ						
生鮮野菜	820,687	133	915,091	112	946,931	103	72,281	90	たまねぎ	合計	29,125	20,540	71
加工野菜	1,677,840	107	1,803,510	107	1,909,671	106	167,245	99	中国	23,928	17,167	72	
野菜合計	2,498,527	114	2,718,600	109	2,856,601	105	239,526	96	アメリカ	5,039	3,167	63	
うち中国産野菜合計	1,284,449	117	1,409,984	110	1,458,418	103	125,366	92	にんじん	合計	5,787	5,691	98
中国産シェア	51		52		51		52		中国	5,498	5,533	101	
									台湾	150	75	50	
									ねぎ	合計	4,391	5,356	122
									中国	4,388	5,338	122	

4 トピック — 野菜の輸入動向 —



●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。
◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はペジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。
★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.htmlに掲載しています。